

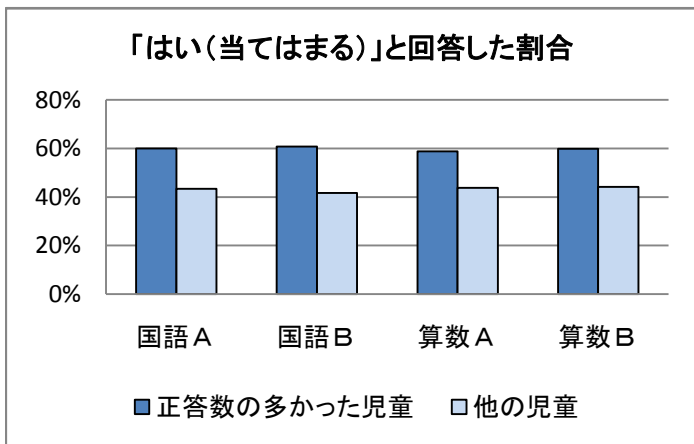
正答数の多かった長岡京市児童・生徒の特徴

全国学力・学習状況調査では、学力の状況のみならず、生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査を実施し、学力とその相関関係等を分析しています。

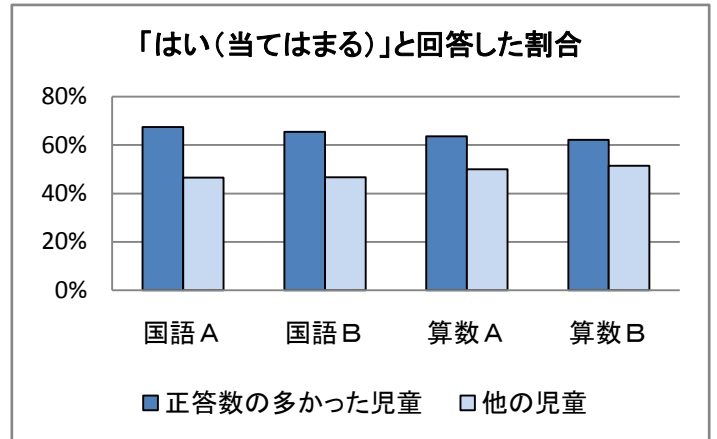
本市においても、小学6年生と中学3年生の調査結果を基に、国語、算数(数学)の問題について正答数の多かった児童・生徒と他の児童・生徒が、質問紙の項目に「はい(当てはまる)」と回答した割合を比較し、生活習慣や学習環境等の特徴をピックアップしてみました。

市内小学6年生

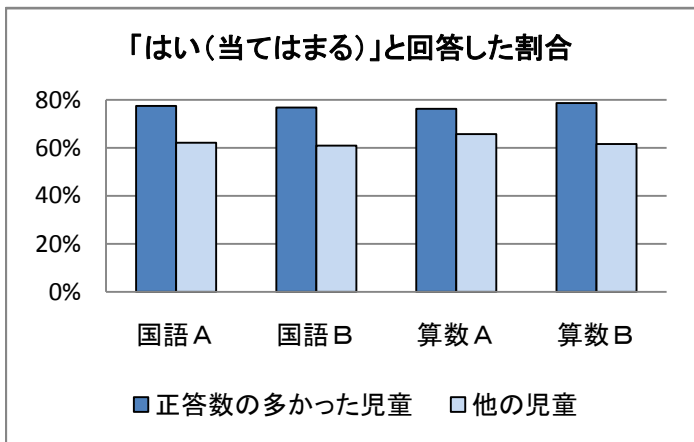
特徴① 学校が休みの日に1時間以上勉強している



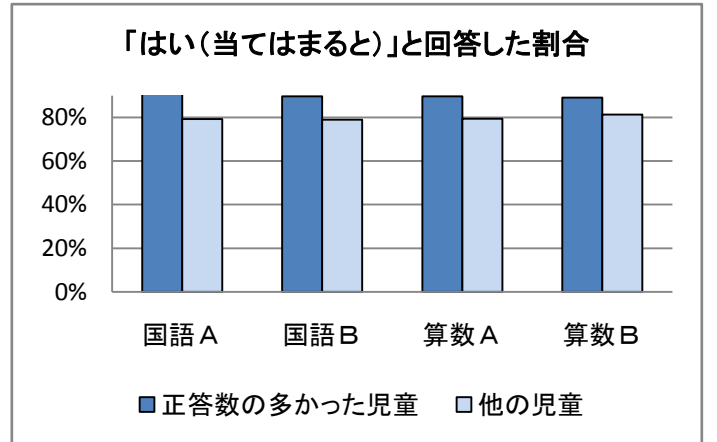
特徴② 家で自分で計画を立てて勉強している



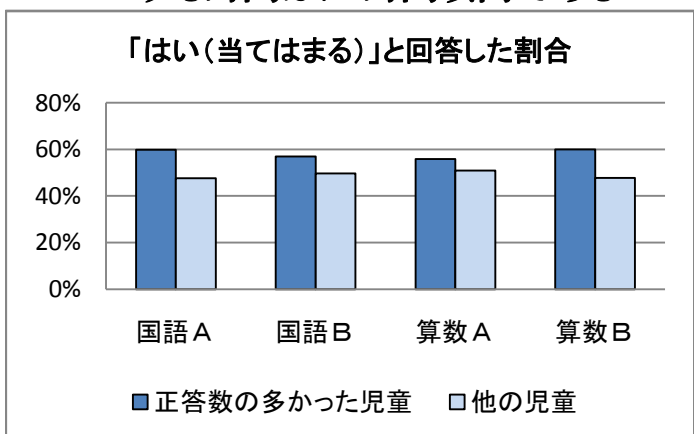
特徴③ 読書が好きである



特徴④ 学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめている



特徴⑤ 平日、1日当たりのテレビゲームをする時間は、1時間以内である

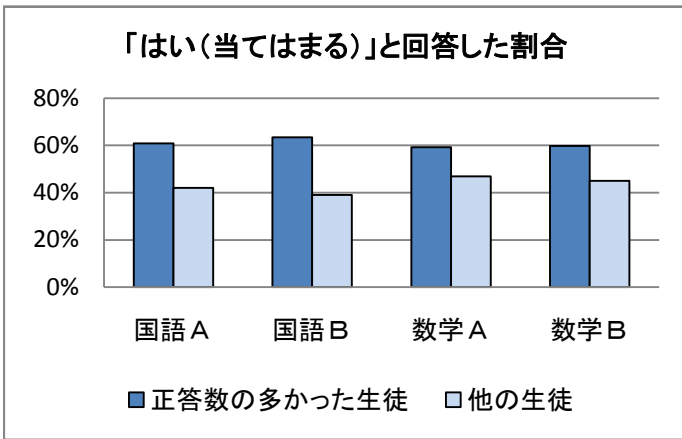


これらの他にも・・・

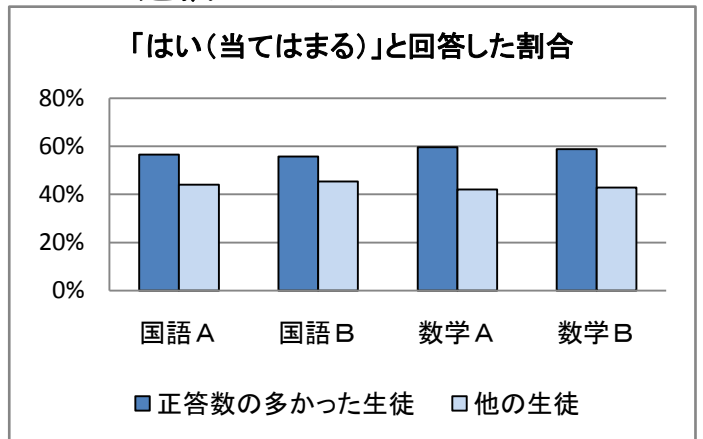
- テストで間違えたところを後で勉強する
 - 新しく習った漢字を実際の生活の中で活用しようとしている
 - 「総合的な学習の時間」が好きである
 - 新聞やテレビのニュースなどに関心がある
 - 自分にはよいところがあると思っている
- という特徴が見られます。

市内中学3年生

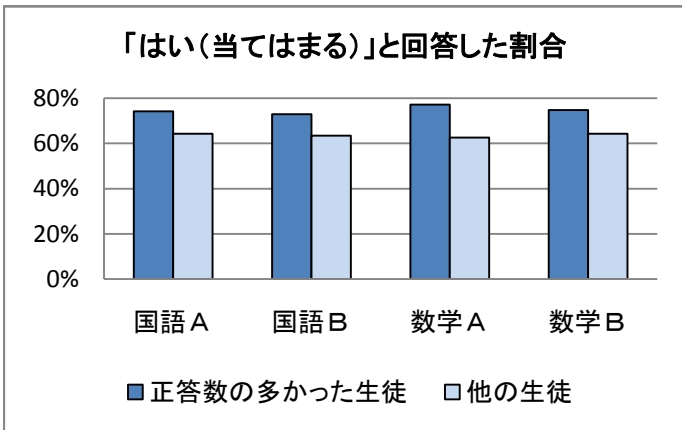
特徴① 読書が好きである



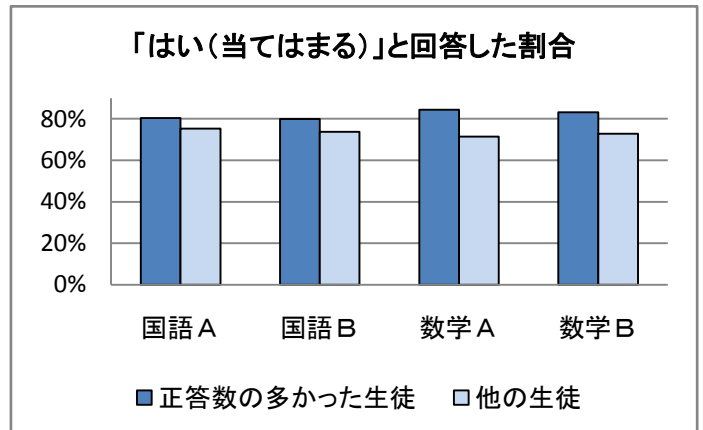
特徴② 学校が休みの日に1時間以上勉強している



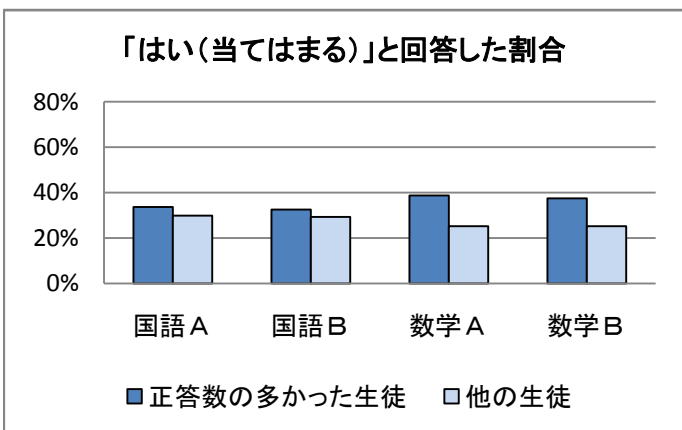
特徴③ 毎日、同じくらいの時刻に寝ている



特徴④ 学校の規則を守っている



特徴⑤ 携帯電話を持っていない



これらの他にも・・・

- 市内中学3年生の正答数の多かった児童は、
- テストで間違えたところを後で勉強する
- 新聞やテレビのニュースなどに関心がある
- 平日、1日当たりのテレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間は、1時間以内である
- 新しく習った漢字を実際の生活の中で活用しようとしている
- 家で自分で計画を立てて勉強するという特徴が見られます。

保護者の皆様へ

一人一人の児童・生徒に確かな学力を育むことは、学校教育の大きな責務です。しかし、上記の分析結果からも分かるように、家庭での生活習慣や学習環境を整えることが、学力による影響を与えるといえるでしょう。

そこで、今一度、子ども達の家庭生活の在り方を見直し、改善すべき点がございましたら、家族で話し合い、具体的な取組を実践してください。

今後も、より一層、学校と家庭とが連携し、協力しながら、子ども達を大きく成長させていきましょう。